

2007.2

No.713

平成19年2月14日発行
岩手県●紫波町
〒028-3390 紫波町日詰字西裏23-1
担当/企画課 TEL:019-672-2111
印刷●川口印刷工業株式会社



ポータルサイト <http://www.town.shiwa.iwate.jp/>

SHIWA-NET

しわネット

●特集

子どもたちの 感性を育てる学び舎に

—星山小学校新校舎2月5日完成—

お忘れなく！

「農振除外手続き」の受付は5月31日まで

スポットインタビュー

国内ジャズ界最高峰の表彰で特別賞受賞



- 「おめでとう二十歳」成人式開催……………8
 - 暖冬の中、第2回紫波冬まつり開催……………9
 - 新・環のくに……………12
 - 「森と水の大切さを全国へ」……………16
 - GO!GO!公民館……………17
 - 長岡公民館／「紫波町の公民館」を発刊……………17
 - 暮らしの健康メモ……………20
 - 「ストップ！未成年者の飲酒！イッキ飲み！」……………20
 - 健康レシピ／カルシウムそばせんべい……………20
- 紫波の冬は酒造りの季節……………20



紫波・森と水の物語が全国へ

当町では、平成十二年の「環境新世紀」宣言以来、「循環型まちづくり条例」の制定や関連事業に地域特性を生かして積極的に取り組んだ結果、各方面から高い評価を受け、平成十五年に環境大臣表彰の栄に欲しました。これまでの成果が認められたのは、関係団体の協力と町民の参加意識の高揚あつてのことであり、感謝申し上げます。

日本人は水が豊富にあるため、その恩恵を重視しない傾向にあります。近年、環境変化と共に水質悪化が顕著に表れてきています。こうしたことから、「水のゆくえ、森と水循環講座」を昨年六月から七回開催し、先般二月二十七日には「紫波・森と水の物語、語らいとコンサート」の午後を野村胡堂・あらえびす記念館で開催しました。

森と水パネルディスカッションでは、水質保全には森林や里山の保全が大切であること、すなわち、森の木々などの植物が、太陽エネルギーから光合成によって酸素を作り出すことで、地球上のあらゆる生命を支えており、我々もその恩恵を得ながら何十億年もの時の流れと膨大な生命の循環で生存していることが指摘されました。

私たちの命はぐくむ森と水をよい良い姿で明日の子どもたちに引き継

ぐために、毎日使用する洗剤を合成洗剤ではなく純せっけん（紫波中央駅前・紫あ波せ本舗で販売中）に変えることや、森林・里山の手入れを行うことなど、身近なことから始めてはいかげでしょう。このような森と水を大切にする運動を全国に広めるため、この講座に協力をいただいたNPO法人地域パートナーシップとご縁で、まずは沖繩に次のようなメッセージを発信しました。

「未来に伝える森と水のメッセージ」

岩手県紫波町は、東西に山なみを望み、中央に母なる北上川が流れ、古来より森と水の大きな恵みを受けてきました。

森は水の源であり、水は命の源です。この豊かな森、清らかな水、すばらしい自然の循環を、未来の子どもたちに引き継ぐことは、現在を生きている私たちの使命です。

今、紫波の人びとは、ひと、こころ、いのちの和で育む地域文化を未来に残し伝えることの大切さを学び、理解を深め、行動するため「循環型まちづくり」に取り組んでいます。

この紫波町での取り組みが、日本全国に伝わることにより、行動と交流の環がさらに広がることを切に願います。

すべては百年後の子どもたちのために。

このメッセージが地域パートナーシップの活動を通じて全国に発信されることを願い、また、この活動に多くの町民の皆さんが参加されますようお願い申し上げます。

藤原 孝

花巻人形展

教育委員会収蔵資料展

北日詰の旧家、岩動家から寄贈された花巻人形や薬たんす、ヤゲンなどを展示します。



期 間◆2月15日(木)～3月11日(日) 毎週月曜日休館
 会 場◆野村胡堂・あらえびす記念館
 時 間◆午前9時～午後4時30分
 入館料◆300円(小・中・高生150円)

子どもたちの感性を 育てる学び舎に



— 星山小学校新校舎2月5日完成 —

星山地区の皆さんが待ち望んでいた新しい校舎が二月五日に完成しました。昨年七月から建築が進められ、上棟式でもちまきが行われたのは昨年十二月五日のこと。暖冬が幸いし建築作業も順調に行われました。二月十日と十一日には、地域の人たちも一緒に引越しを行い、新校舎完成の喜びを共にしました。歴史を引き継ぐというねらいから、旧校舎の板材を新しい放送室の腰壁に再利用しています。直径五センチの柱が昇降口で出迎えるなど、校舎が子どもたちの感性を育てる。そんな校舎の完成です。



校長 小池 朝子先生

地域の夢がかないませんでした。老朽化を待って統合の話もあったかもしれませんが、学校があることで地域の活力や希望につながります。上棟式のもちまきや引越し作業は、公民館が中心となってボランティアで行われ、地域が一体になれるいい機会でした。学校関連の悪いニュースが多い中、このような地域の力はありがたいです。新たな時代が始まりますが、結いの精神がさらに強まったと実感しています。

百年後も美しい星山小学校！

新しい校舎は、木材と白い壁がバランス良く配置されて明るい印象です。ほとんどの木材が町産材で木目があちこちに見え、遊び心のある形や空間が楽しめます。また、百年先まで使い続けることを目指し、耐震強度も万全です。

総工費約三億七千五百万円、うち文部科学省より約九千九百万円の補助とペレットボイラー設置に伴う国庫補助金が約一千万円。L字型の二階建て総床面積は約千五百平方メートルです。

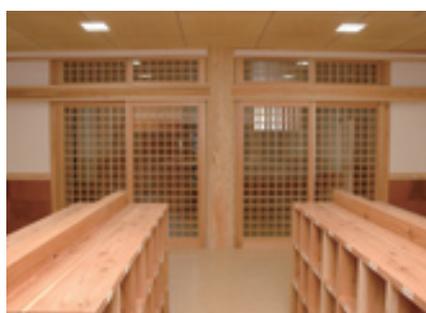
旧校舎は、町内の未改修校舎の中では最も古く、まだまだ使い続けたいものの老朽化で床や屋根の痛みがひどい状態でした。四十一年二月でその役目を終え、十三日から解体工事が始まります。



外観…丸窓と三角窓が並び東側の高窓は「蔵窓」をイメージ。北側正面は星と山をモチーフにしたデザインで夜になると光る。



教室と廊下…各教室の戸口は引き戸式。戸を外せば廊下も教室の一部に早がわり。廊下の天井は山型にして変化をつけている。②



玄関昇降口…正面を入れて中央にある直径50センチの杉丸太。両側には90センチの高さまで銅板が貼られている。材料の持つ力強さとやさしさ、そこから生きる力を感じてほしいとの願いが込められている。①



五感に訴える木の豊かさを感じてほしい

佐川 旭さん
佐川旭建築研究所代表取締役・建築家

学校って楽しいところなんだっていうことを建築で表現したかったんです。空間にゆとりや遊びをつくりました。高い天井や光が木材と相まって、そういう空間をかもし出しています。建築を通して心の教育ができればいいですね。例えば、昇降口正面の杉の丸太は、樹齢120年で直径50センチもあります。この柱を見て力強さとか美しさとかを感じ取ってほしいです。特徴的なところは、教室だけでなく廊下までワークスペースと考え、仕切り用の建具を外すと広く使えるようになっています。また、階段も遊具の一つと考え、窓を丸くしてみたり、柱を赤くしたりしました。木は人間が生まれる前から生息している生物材料なので、目にも肌にも優しいし、五感に訴えるものも多く、その温かみや豊かさを感じることができます。下校拒否の子どもが出てくるくらいこの校舎に愛情を持って使ってほしいですね。

新校舎設計を担当されたのは、建築家で佐川旭建築研究所代表取締役の佐川旭さん。
「全体の外観は単調にならないように東側に高窓を設け、リズム感を演出しています。木の温かさをデザインに取り入れ、上部には木を貼っていますが、下部はメンテナンスを考慮して吹付けにしています。大屋根は南側にあるため雪対策としても良く、昇降口などがある北側は陸屋根とし、雪を落とすのではなく、溜めてヒーターで溶かすことで、雪対策を講じています」と、自然の力も使い、安全な学校生活ができるように心を配っています。
まずは、校内をのぞいてみましょう。
(写真は完成を目前にした1月二十九〜三十日の様子です)



児童会長 6年
咲山 喜代美さん

1年生から6年生
 までの6つの教室に
 はそれぞれ思い出が
 あるので壊さないで

ほしいけれど、新しい校舎も必要なので仕方ないです。古い校舎二階の非常階段から眺める景色が好きでした。以前より教室が広がって、理科室や家庭科室も使いやすくなるので良かったと思います。



階段まわり…赤く塗った丸柱、踊り場にはベンチ。階段をかわいい遊具空間に。丸窓や木の格子から差し込む光は、季節の変化によって楽しい陰影をつくってくれるだろう。⑤



2階更衣室前の広場…縁側や軒先で日陽ぼっこ、そんなイメージの空間。雪国の子どもにとって、室内空間の無駄なスペースはとても重要。遊びの知恵はこんなところから生まれてくる。⑥



2階トイレ前の傘…梁を利用した傘は保護者や地域の
 人たちが子どもたちを守るイメージ。またトイレ前な
 ので楽しくトイレに入ってもらいたいとも考えた。⑤



1階手洗い所前の木の断面…この小学校で使われた
 木の断面をデザインしている。年輪をみることで自然
 や町の歴史・時間を表現した。④



校長室の腰壁…真ちゅうに硫化処理をしたもので日本の
 着物の絵柄のように仕上げた。品のある空間に。⑦



養護教諭
吉田 智美子先生

昭和61年度から平成4年度まで
 の7年間と、昨年からまたこの学
 校でお世話になっております。以前
 勤務していたときの親がおじい
 ちゃんになっていたり、当時の子どもたちが地域で活躍さ
 れていたりとうれしく感じました。新しい校舎は衛生的
 にも良く、広く明るい保健室で子どもたちの健康を見守つ
 ていけることが楽しみです。



PTA役員
本間 優子さん

毎日学校の前を通りながら、出来上がっていく姿を楽しみにしてきました。

古い校舎はすぐに取り壊されるみたいですが、見なれた景色が変わるのは少しさみしい気もするので複雑な心境です。子どもたちの中にも「このままでいい」と言う子もいるようですし、古いなりに愛着があったのでしょうか。学校の新築に当たることはめったに無いことですが、わたし自身が小学生のころに、日詰小学校の新築に当たった経験があったので、二度目の偶然に驚いています。子どもたちには、もちまきなどがいい思い出になってもらえればいいですね。



1階教室…教室と廊下は一体感があり、廊下からも光が差し込みます。⑧

年表

明治9年6月25日	星山村第五地割字朝日田に創立
明治20年3月12日	犬吠森愛成小学校と合併、星山字樋ノ口作山宅を仮校舎に
明治20年12月	1代目校舎 星山字朝日田に新築
明治28年3月29日	星山34番戸工藤宅に移転
明治31年6月3日	2代目校舎 星山第二地割に落成(和風葺葺平屋79坪)
明治42年11月21日	教室2つ増築(40坪)
大正3年8月25日	3代目校舎 犬吠森字間木沢に落成(8525坪)
大正14年4月1日	4代目校舎 星山字樋ノ口80番地に落成(現在の場所)
昭和29年1月8日	講堂新築(旧講堂を教室2つに改築)
昭和38年11月	校舎老朽化による新築運動始まる
昭和39年9月30日	廃校案に対し20回以上協議を重ね、新築が決定。
昭和40年11月27日	5代目校舎 現在の場所に落成 旧校舎は日詰で白梅館(映画館)として再利用された。
平成19年2月5日	6代目校舎 現在の場所に落成



室名札…赤銅をエンボス加工。銅には永続性と尊厳性がある。子供達に限りない未来を与えてほしいとの願いを込めた。⑨



廊下や教室の横ライン…空間に安定感を与え、かつ掲示する場合の下地にもなる。⑩



全児童がもちまきに参加



総合学習の一環で行われたデジカメ撮影会

平成十八年度に、星山小学校は創立百三十年周年を迎え、その大きな節目の年に向かつて新校舎の改築工事が進められました。十八年十一月の上棟式では、子どもたちも地域の人も工事の人もみんな一緒になつて、一万個の餅まきを楽しみました。月に一度は、デジタルカメラを手に旧校舎探検や新校舎完成直前のお披露目探検…。子どもたちの心にまたひとつ、忘れられない星山小学校の思い出が刻まれたことでしょう。



完成直前のお披露目探検

新校舎ができるまで



棟木を引き上げる儀式「曳綱の儀」の様子



下校時間が過ぎても鼓笛の練習をした音楽室。



古い校舎での給食も9日で最後でした。

昭和四十年に建てられた旧校舎は、長い歴史を刻んできた星山小学校の六代目にあたります。ここから巣立った卒業生は二千三百七十五人。現在通っている子どもたちはもちろん、大勢の卒業生たちにとっても旧校舎がなくなるのは、ちよびり寂しいことでもあります。そんな大好きな旧校舎への思いを、写真とメッセージで綴りました。



思い出がいっぱい
「ありがとう、旧校舎」



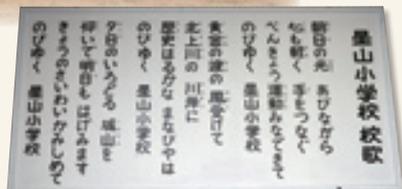
煙突が付いたストーブともお別れです。



蛇口はちよびと低い位置にありました。



引っ越しする最後の日まで丁寧に掃除をしました。



星友会長
作山 良樹さん

取り壊される校舎は、自分が小学校5年生の時に新築されたもので、当時、地域の人たちがもまきや引っ越しを手伝ってくれた記憶があったので、今回も公民館などに声をかけてみんなで手伝うことにしました。星友会は星山地区青年部のOB会のような組織で、会員はおしいちゃんの年代ですが、何らかの形でまだまだ学校に貢献したいと思っていますし、大人たちのこういう姿を子どもたちに見せることで将来につなげたいです。地元から離れる人たちも多ですが、校舎新築を機会に戻ってきて、子どもをこの学校に通わせてほしいですね。そして一緒に星山地区を盛り上げてほしいです。

おめでどう二十歳。

— 久しぶりに仲間と集まった二十歳のアルバム —

成人式開催



誓詞を述べる漆沢均さん

町の成人式は一月七日、多目的スポーツ施設サンビレッジ紫波を会場に、新成人四百三十九人中、三百四十三人が出席して行われました。県や町の議会議員、各小中学校長など、多くの来賓や家族が見守る中、式典では、全員で町民憲章が朗読され、藤原町長から、「責任と誇りを持つて歩んでほしい。失敗することと喜びを感じてください」とお祝いの言葉が述べられました。また、新成人を代表して自転車競技国体選手の漆沢均さん(日大二年)が、「地域社会に貢献できる人間になるよう日々精進していきたい」と誓いの言葉を述べました。

式典後のアトラクションで佐比内金山太鼓の勇壮な演奏が披露され、新成人の高橋和也さんも加わって会場を盛り上げました。最後に出身中学校別に記念撮影しました。後日、冊子にまとめたものが出席者に贈られます。



アトラクションの佐比内金山太鼓で演奏する新成人の高橋和也さん



私語もなく真剣な表情で臨む新成人の皆さん



雪はなくとも、 こころのなかに 夢灯りがともりました。

暖冬の中、第2回紫波冬まつり開催



夢灯りが幻想的で柔らかい光を放ち、訪れる人を優しく包み込みました

二年目となる紫波冬まつりは、一月二十七、二十八の両日、ラ・フランス温泉館を会場に行われました。雪が少なく、かまくらやそり遊びは中止されましたが、ミニコンサートや花火大会など、さまざまなイベントが行われたこともあり、延べ三千人の来場者で終日にぎわいを見せました。ステージが設置された広場では、つぎたてのおもち



オープニングで主催者と来賓によるもちつきが行われました



つぎたてのおもちは来場者に振る舞われました

が振る舞われ、寒中みこしや、町出身やなだ真栄さんによる三味線とマンドリンシンガー清心さんのコンサートが行われました。夜には会場周辺に飾られた約千三百個の夢灯りが幻想的な空間を演出し、同時に行われた南部曲がり屋武田家の一般公開でもライトアップされるなど、冬のイベントは夜まで来場者を楽しませました。主催者の観光交流協会横沢大造会長は、「雪が無くあきらめの境地でしたが、予想以上の来場者で手応えを感じています。協賛業者や、保育所、児童館、小学校などたくさんの方の協力があったからこそ」と感謝の表情でした。



マンドリンシンガーの清心さん



茅葺の武田家も冬のライトアップ

冬まつりの日に、町指定文化財「武田家住宅」もライトアップ。240年前の曲がり屋が、まるで民話の世界にタイムトリップしたような懐かしく暖かな風情を楽しませてくれました。



お忘れなく！「農振除外手続き」

～受付は5月31日まで～

町では、十九年度に「農業振興地域整備計画」を見直します。二十年度から五年以内に農地転用を予定している人は、農振除外の手続きが必要です。申出期限を過ぎますと、原則として二十一年度まで「農振除外」や「用途変更」を受け付けなくなります。ご注意ください。

ここでは、「農業振興地域整備計画の見直し」の概要と手続きなどについてお知らせします。

▼農業振興地域整備計画とは

農業の振興を図るべき地域を明らかにし、土地の有効利用と農業の近代化を計画的に推進する総合計画です。対象地は、国有林や都市計画用途地域などを除くほぼ全域です。

▼「農用地区域」の土地利用

計画では、おおむね十年以上にわたり農業上の利用を確保すべき土地を「農用地区域」に設定しています。

農用地区域に設定されると、農業上の補助や税制上の優遇措置が適用されるなど、優良農地を保護しながら農業振興のための事業が進められます。一方で、農業以外の目的での利用が制限されます。

このため、農用地区域内の土地(田や畑など)を農地以外の目的に利用する場合は、農地転用の手続きの前に、農用地区域からその土地を除外する

手続きが必要です。

この「農業振興地域における農用地区域からの除外」を略して「農振除外」といいます。

なお、原則として定期見直しの時期以外は「農振除外」の手続きができません。このため、**十九年度の計画見直しの際は、次回の見直しである二十四年度までは、原則「農振除外」ができませんのでご注意ください。**

～農業用施設の建設を予定している人へ～

十九年度中に農業用施設(農機庫や牛舎、堆肥施設など)の建設を予定している人は、用途区分の変更(軽微変更)の手続きが必要ですので、四月までに必要書類を農林課に提出してください。なお、二十年度以降に建設を予定している人は、定期見直しでの手続きになります。

▼農振除外ができる土地

次の四つの要件をすべて満たす土地は農振除外ができます。

- ①農用地以外に利用すること(転用すること)が必要かつ適当であり、農用地区域以外に利用できる土地がないこと
- ②農用地の集団化や農作業の効率化など、農業上の土地利用に支障が生じないこと
- ③土地改良施設(農道や農業用水路など)の機能に支障が生じないこと
- ④農業生産基盤整備事業の完了の翌年度から八年を経過していること

▼申出は5月31日まで

農振除外を申し出る人は必要性を十分に検討したうえで、次のとおり手続きしてください。(土地の条件や転用の目的によって、除外できない場合があります)





写真はイメージです

■提出書類（一部、A4サイズ）

①変更申出書（様式を農林課で提供）

②位置図

③公図の写し（縮尺を記入）

④登記事項証明書（登記簿謄本）の写し

⑤土地利用計画図（配置図、平面図、立面図）

⑥現況写真（計画範囲を記入）

■受付期間

軽微変更：三月一日（木）～四月二十七日（金）

農振除外：三月一日（木）～五月三十一日（木）

◇ご注意ください◇

受付期間を過ぎると変更作業が始まるため、途中での受付や計画変更は行いません。

特に十九年度中に農業用施設の建設を計画している人は、申出が遅れると十九年度中に着工ができなくなる場合がありますのでご注意ください。

▼提出・問合せ／農林課 農林政策室

電話672-2111 内線3322

有線01-8931

「農業振興地域整備計画」定期見直し スケジュール

時 期	農振除外(定期見直し)		軽微変更	
	該当者	20年度以降に農地転用や農業用施設の建設を予定している人	該当者	19年度中に農業用施設を建設予定の人
19年3月		申出の受付開始		申出の受付開始
4月末				申出の受付終了
5月				申出案件の調査、変更作業
5月末		申出の受付終了		
6月		申出案件の調査(書類、現地) 関係機関からの意見聴取・調整 庁内検討・調整		変更完了(予定) 申出者への完了通知の送付
9月		除外の検討結果通知(申出者全員へ)		※以降、年度途中での軽微変更は行いません。
10月		農用地利用計画(案)の策定 ※ここまでに並行して農振マスタープランの策定も行います		<p><用語解説></p> <p>農振除外…農業以外に利用する目的で農地転用をする場合の手続き</p> <p>軽微変更…農業に関わる施設を建築するために用途を変更する場合の手続き（除外ではありません）</p>
11月		県との協議・調整		
20年1月		農振法に基づく公告縦覧・異議申立期間(計45日間)		
3月中旬		県へ農振見直し計画の最終申請 県からの同意		
3月末		見直し計画の決定公告 (この時点で農振除外が完了) 除外完了通知の送付		

※上記スケジュールは予定です。
農地転用等を予定されている人は、余裕を持った計画でご準備ください。

森も、水も、みんな町の財産。この豊かな自然を守り続けよう！

百年後の子どもたちにより良い環境を残すために

森と水の大切さを全国へ

一月二十七日(土)に野村胡堂・あらえびす記念館で第七回水のゆくえ〜森と水循環講座「紫波・森と水の物語 語らいとコンサート」の午後が行われました。

この講座は、水を育む森、そして私たちが生きていくために必要な水の大切さを学び、守っていくために、本年度七回にわたって開催してきました。最終回となった本講座は、第一部がパネルディスカッション、第二部がミニコンサート、第三部がメッセージ発信の三部構成で行われました。



今年度の森と水循環講座もいよいよ最終回。パネリストのメッセージにも熱がこもります。



二十五絃箏から奏でられる澄んだ音色が来場者を魅了しました。

第一部では、パネリストが水環境に対するそれぞれの思いを話し合い、第二部では、「心花々kokorabana」による箏の演奏が行われ、電力を使わない楽器本来が奏でる音が、自然の偉大さと大切さを五感に訴えました。

締めくくりの第三部では、「未来に伝える森と水のメッセージ」として町民の思いを町からNPO法人地域パートナーシップ支援センターに伝達しました。

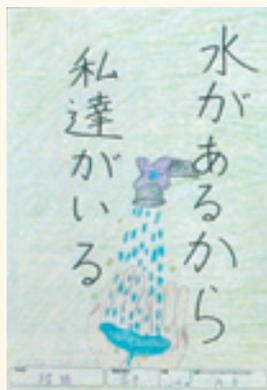


心花のお二人は、産業まつり以来二度目の来町です。「箏は木でできた楽器なので、自然をテーマにした曲が多いです。曲を通じて自然を大切にしたいという思いが伝わればいいですね」とみぎわさん(左)。この日は、三月に発売されるアルバム「手をつなごう」から「時雨」「希翼」など五曲が演奏されました。

町では「循環型まちづくり」に皆さんの思いをいかすために、循環型まちづくり委員会の委員を募集します。百年後の子どもたちに紫波の環境をより良い姿で残し伝えるために、共に考え、共に行動してみませんか。

- 応募期限 三月十六日(金)
- 任期 四月一日から二年間

循環型まちづくり委員を募集します



【優秀賞】



【最優秀賞】

「循環型まちづくり」のPR活動の一環として、2月4日まで野村胡堂・あらえびす記念館で開催されていた『マザー・ウォータープロジェクト作品展』の最優秀賞・優秀賞をもとにステッカーを作る予定です。

問合せ

産業部 循環政策課 電話 672-2111(内線3512・3513)
Eメール junkan@town.shiwa.iwate.jp

この事業の一部は、全国モーターボート競走施行者協議会からの助成を受けて実施しています。

「歴史に残る穂吉敏子さんのCDを作りたかった」 照井顕さん、国内ジャズ界最高峰の表彰で特別賞に輝く



「プロデューサーでもありジャズ&ライブ店のオーナーでもある照井さん

ジャズピアニスト穂吉敏子あきよしさんのCD「渡米五十周年日本公演」が、ジャズ専門誌『スイングジャーナル』のジャズ・ディスク大賞「日本ジャズ賞特別賞」を受賞しました。このCDをプロデュースした紫波町在住の照井顕さんを訪ねました。

昨年八月、野村胡堂・あらえびす記念館で行われた「渡米五十周年記念 穂吉敏子サマーナイト in あらえびす」も照井さんによる企画でした。照井さんは、三十三年前に穂吉さんの曲を聴いてファンになり、「こんなにすごい人をもっと日本の多くの人たちに知ってほしい」という思いから穂吉さんを盛り上げていこうと決意し、何度もコンサートを企画していくうちに信頼を得、今では穂吉さんが日本で行うコンサートも手掛けるほどになりました。

ジャズ・ディスク大賞は、今回で四十回を迎えた歴史ある賞で、昨年一年間に日本で発売された世界中のジャズ

のCDやLPなどから最優秀作品が選ばれ、金賞、銀賞など九つの賞が制作した会社に贈られるものです。今回受賞したCDは、昨年行われた穂吉さんの渡米五十周年を記念する日本公演と同じ内容を収録したもので、元になった公演も照井さんがプロデュース。穂吉さんのスケジュールを四年前から予約し、「五十周年に値する最高のメンバーで」と本人に要望するなど、照井さん自身が熱意を込めたプロデュースでした。最高の演奏者がそろったこの公演を何とか記録に残したいという思いから、穂吉さんの了解を得て、一関市出身の金野貴明さん（ティートックレコーズ社長）に収録を依頼。「こんなチャンスは二度とないかもしれない」と、社運をかける意気込みで

最高の音質を追求したそうです。受賞のためには最上級の音質が求められ、大手レコード会社が有利と言われているため、機材の少ない小さな会社が受賞することは異例。「穂吉さんの素晴らしい演奏を忠実に再現すること、何度聞いても飽きない音を目指しました」と照井さん。「歴史に残る一枚を作りたいかった」という願いがかなない終始満足の表情でした。

同記念館のような地方の小さなホールで穂吉さんの公演が行われることは珍しいのですが、今年の記念コンサートが好評につき、来る二月二十五日に二回目の公演「穂吉敏子新春コンサート in あらえびす」（完売）が行われます。もちろんこの公演も照井さんのプロデュースです。



昨年夏、あらえびす記念館で行なわれた穂吉さんのコンサートも照井さんのプロデュース

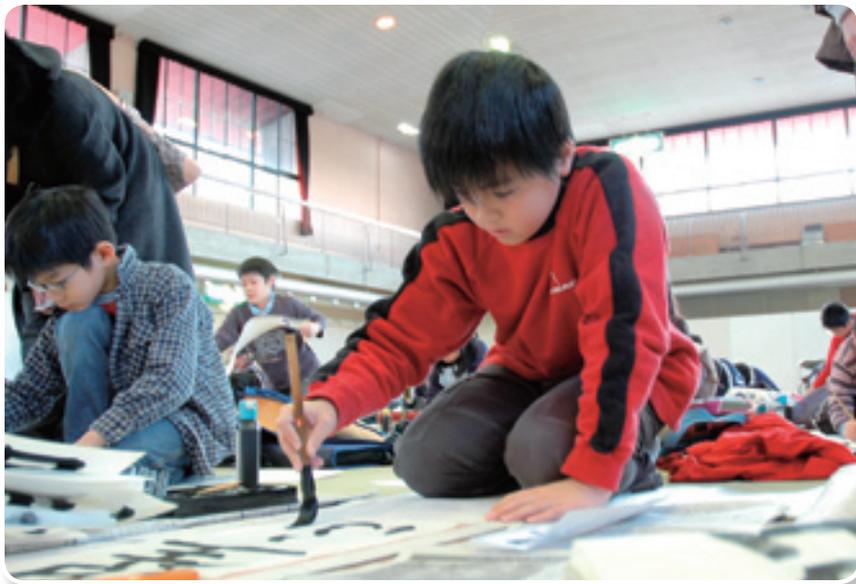


●プロフィール

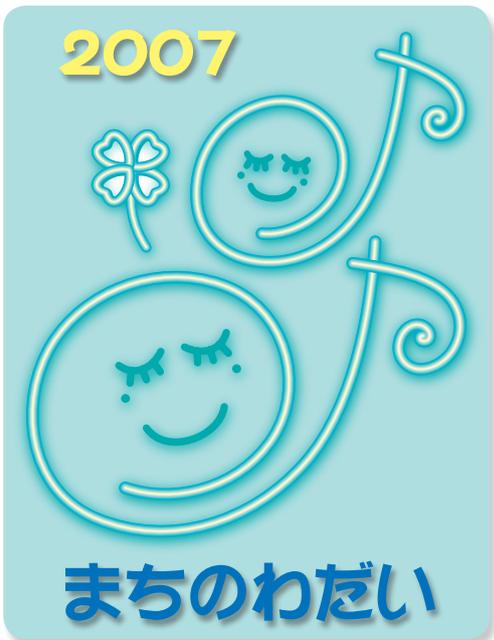
照井 顕(ていけん)さん
1947年、平泉町生まれ
県立高田高校卒業、紫波町中島在住
Jazz&Live「開運橋のジョニー」の店主をやるかたわら、1978年からレコード制作を手掛けており、昨年出版された「日本ジャズ200選」で、上位100作品に照井さんの3作品が選ばれました。



受賞作品は昨年3月、東京都内でのライブを高音質で録音



緊張しながらも、大きな紙に思いっきり書きました



2007 まちのわだい

1/8 元気よく！力強く！繊細に！
心を込めて書き初め大会

紫波町小中学生書き初め大会は、中央公民館を会場に九十八人の参加者が日ごろの腕を競いました。課題は当日発表されるため、本来の実力が試されるにあつて、会場には緊張感が漂っていました。参加者は与えられた一時間内に五枚を書き上げ、出来栄えの良し一点を提出。審査員は八木橋哲男先生と八木橋ひろみ先生のお二人で、教育長賞、優秀賞、努力賞など八部門の賞が選ばれました。入賞作品をいくつか紹介します。



古館小6年 中嶋菜穂子



赤石小5年 森田 結女



長岡小2年 森田 万智



古館小1年 斉藤 晃子

今年の課題と教育長賞は次のとおり。

- 小学一年「たきいび」 古館小 斉藤晃子
- 小学二年「わかどり」 長岡小 森田万智
- 小学三年「お正月」 古館小 河野友紀子
- 小学四年「星ふる夜」 古館小 小澤優奈
- 小学五年「白い竹林」 赤石小 森田結女
- 小学六年「故郷の雪」 古館小 中嶋菜穂子

1/8 無火災願い堂々行進

暖冬の影響で路上には雪もなく、ラッパ隊を先頭で大沼秀一団長率いる紫波町消防団員総勢百七十六人と、高橋幸子連合会長率いる婦人消防協力隊六十二人、並びに紫波消防署員三十人が力強い分列行進を披露しました。

行進後に盛岡南ショッピングセンターナックス駐車場で行われた出初式には、二十三人の来賓が出席。統監の藤原町長は、「皆さんと共に訓練を積んで無火災を達成させたい」と訓示し、その後、藤原県議会副議長をはじめ、宮野消防次長、高橋紫波警察署長、工藤町議会議長がそれぞれ祝辞を述べました。昨年一年間の町の火災件数は十二件。三月には、日本消防協会と岩手県知事から優良団体として竿頭綬を授与されることが決まっています。



無火災・無災害を願い、また、日々の訓練への決意も新たに行進しました

中学一年「自然の探訪」 紫波一中 倉田里衣子
中学一・三年「真理の追究」

紫波一中二年生

佐々木友恵

1/10

目指せ！ 飲酒運転ゼロの町

晴天に恵まれた総合体育館を会場に、交通指導隊の初点検が行われました。点検官の藤原町長は、隊員の服装や規律を点検し、「昨年は死亡事故が無く、飲酒運転も減少傾向でした。さらに指導を強化して、町内から事故を無くすように」と訓辞し士気を高めました。

町内の昨年の飲酒運転摘発者数は、二十七人おり、この現状に深澤剛隊長は、「飲酒運転は故意に行う犯罪行為、摘発者数二十人以下を目標に広報活動を強化していきます」と決意を新たにしました。



年の始めにあたり、規律保持と交通安全意識高揚のために行なわれた初点検

2/1

「もちもちスコーン」新発売

地産地消のお菓子「もちもちスコーン」が紫波中央駅に隣接する紫あ波せ本舗と日詰商店街の鈴徳商店で発売されました。主原料は町産南部小麦とモチ米。町特産品研究会が岩手大学地域連携センターの協力で、岩手大学農学部三浦靖先生の指導をいただいて実現しました。これまで三浦先生によるスコーン作り教室が四回開かれ、約百人が受講。家庭で楽しむだけではなく、産直などで商品化されることが期待されます。食感は普通のスコーンよりもしっとり感があります。地産地消にこだわった新しいお菓子、皆さんも一度試してみたいかがでしょうか。水、木曜日にはなんばザホールでも販売しています。



12月に紫波中央駅で行なわれた試食会でも好評。紫あ波せ本舗1袋(小)3個入り90円、鈴徳商店1袋(大)2個入り100円

1/14

冬も元気よく 「スキー大好き！」

体育協会主催のスキー・スノーボード教室は、一月六、七日と十三、十四日の四日間下倉スキー場と網張温泉スキー場を会場に行われました。冬休み期間中のため、スキーには、小中学生の参加が多く、三十七人が受講。スノーボードは社会人に人気で二十人が受講しました。体育協会の吉田聡さんは「雪不足が懸念されましたが、無事に行うことができました」とほっとした様子。そんな心配をよそに子どもたちは元気に新雪を楽しんでいました。



最終日には初心者グループも山頂からのコースに挑戦。スキーの楽しさを満喫しました

1/22

鍛えて元気に！

昨年九月から三カ月間開催された高齢者の介護予防と自立を促す筋力向上トレーニング教室は最終日を迎え、九人の受講者に修了証が手渡されました。九人は、保健センターに毎週月、木曜日に集まり、四台のトレーニングマシンを使った運動のほか、ストレッチやバランス体操などで体を鍛えました。結果報告では、七項目の身体的評価とアンケート結果から総合評価を行い、運動面のアドバイスを受けました。今回の結果から半数以上の受講者に効果があると認められたため、町では継続実施していく予定です。



三ヶ月間の教室受講者に修了証が手渡されました。

Go!Go!公民館

各地区の公民館指導員がシリーズで公民館情報をお伝えします。

長岡公民館

横沢きく指導員から

問合せ 676-3789 有線 07-8226



お菓子作りは子どもたちに大人気

“地産地消”パン＆お菓子教室

パンは「強力粉」、お菓子は「薄力粉」、ピザは「中力粉」、これが常識でした。さて、南部小麦粉はどんな粉だと思いますか？ 一昨年、教室でちょっとした実験をしてみました。アンパンを3種類の粉で作ってみました。ほとんど違いがわかりませんでした。今度はスポンジケーキを3種類の粉で作ってみました。またまた違いがわかりませんでした。「それなら全て南部小麦粉で作れる」というわけで、長岡公民館パン＆お菓子教室は100%南部小麦粉を使用することになりました。おすすめレシピNo.1は“ベグル”です。表面はカリッと中はもちり、噛み応え充分。卵もバターも入っていないヘルシーパンです。噛むほどに南部小麦のおいしさが味わえます。



ぬくもりのある手作りのお菓子を子どもたちに!

長岡公民館パン＆お菓子教室は「市販品では味わえない、お母さんの愛情こもった手作りのパンやケーキを子どもたちに」という趣旨の教室です。お子さんのため、忙しい合間にちょっと手作りしてみませんか？ 焦げたり形がちょっとくずれたりしていても、手作りは優しいぬくもりのある味わいです。

公民館の活動がわかる2005年版 「紫波町の公民館」を発刊

紫波町の公民館は、昭和の町村合併の翌年、昭和31年から新体制でスタートしました。

以来、町づくりや人づくり、地域の交流拠点として、中央公民館を核にその活動を続けてきました。この報告書では、この半世紀にわたる公民館の沿革や利用の推移、施設の概要や胡堂文庫の状況、これまで携わった人々などを紹介しています。

また、町誕生50周年に当たる、平成17年度に開催したイベントや講座などを、地区公民館ごとに写真を交えながら掲載しています。これまで歩んできた公民館活動を見つめ直し、これからの個人や団体の活動、地域参加のきっかけにしていきたいと思えます。「紫波町の公民館」は中央公民館のほか、胡堂文庫や各地区公民館にも置いてありますので、時間がある人はどうぞ眺めてみてください。

問合せ／中央公民館 ☎672-3372 有線01-2922



公民館はみんなの広場です。お気軽にご利用ください。

中央公民館長の黒田勉さん

ストップ!!未成年者の飲酒!イッキ飲み!

新成人も誕生し、卒業や入学、就職など様々な人生の門出を迎えるこの時期。少し開放的になった若者たちに、飲酒の危険が迫ってくる時期でもあります。

Q どうして未成年者がお酒を飲んではいけないの？

A1 脳の神経細胞を破壊します。

アルコールの大量飲酒が続くと脳が縮んでいきます。特に脳が未完成の未成年者でおこりやすく、集中力や記憶力が低下します。

A2 急性アルコール中毒になりやすい

未成年者はアルコールを分解する仕組みが未熟なので、過度の飲酒をした場合、急性アルコール中毒になる危険性が高いのです。

A3 アルコール依存症になりやすい

未成年者は「適度な飲酒をする」という判断力がなく、自己規制がききません。また、未成年の時から飲酒をすると飲酒期間が長くなり、しだいに飲酒量も増え、アルコール依存症になりやすくなります。

Q イッキ飲みはどうして危険なの？

A 急性アルコール中毒を起こす危険性が高い

「イッキ飲み」のように、短時間で大量に飲酒すると血中アルコール濃度が急激に上昇し、一気に「泥酔」「昏睡」の状態にまで進んでしまいます。呼吸困難や場合によっては「死」に至ることもあります。

急性アルコール中毒で病院に運ばれる人の半数以上が、20歳代の若者と未成年者だという報告があります。周囲の雰囲気流されたり、先輩の勧めを断れなかったりして、無茶な飲酒をすることも一因です。

「イッキ飲み」やお酒の無理強いは絶対にやめましょう。

町の栄養士がお伝えます 「食は、元気はつらつの源～毎日のちょっとした心がけて健康に!～」

健康レシピ 「カルシウムそばせんべい」

そば粉にスキムミルクと干しえびを加えた、カルシウムそばせんべいです。生地のモチモチ感と、干しえびのサクサク感をお楽しみください。

そばには、たんぱく質・ビタミンB群・鉄分などが多く

含まれ、栄養価の高い食品です。

疲れた体にビタミン、貧血予防に鉄分補給として、そばを取り入れてみませんか？（栄養士：森川）

【材料】（直径5cmの円形16枚分）

五穀入りダツタンそば粉（紫波町産）180g、スキムミルク 大さじ3、干しえび 30g、水 270cc、油 適量

〈甘みその材料〉

みそ大さじ4杯、砂糖大さじ3杯、みりん大さじ3杯、刻みねぎ30g、白ごま大さじ1杯

【作り方】

- 鍋に、みそ・砂糖・みりんを合わせ、焦げないように弱火で練り合わせて、甘みそをつくり、ねぎとゴマを加える。
- そば粉・スキムミルク・干しえび・水を混ぜ合わせる。
- フライパンに油を引いて、生地を5cmの円形に整えながら入れる。
端が焼けてきたらみそを塗って両面2～3分焼いて出来上がり!

ワンポイント
アドバイス

- ★普通のそば粉でも出来ます。
- ★生地を薄く焼き、せん切り野菜などを巻いてそばクレープにしてもおいしいです。



【レシピ提供】…紫波町食生活改善推進員協議会 志和地区会員 鷹鷲スミ】

町の仕事に参加してみませんか

町の仕事のお手伝いをさせていただき、行政嘱託員（非常勤）の登録を募集します。

◇**応募資格** 高校以上を卒業（3月31日までに卒業見込みを含む）の65歳未満の人で、町内に居住しているか4月1日までに居住する予定がある人です。

◇**任期** 1年以内

◇**申込** ・ 申込用紙と必要書類を2月28日(水)までに総務課に提出してください。

（申込用紙は総務課職員管財室で配布）

・ 後日作文試験および個別面接のうえ、選考して採用予定名簿に登録します。（登録後すぐに採用されるものではありません）

◇**勤務条件** ・ 勤務時間は、週35時間以内。

・ 報酬は、経験などによって決定します。

◇**問合せ** 総務課 職員管財室 ☎672-6867
有線01-2825

動産の公売

次のとおり差押動産を「一般競争入札」で公売します。

- 期 日** 3月7日(水) 午後1時30分
- 会 場** 中央公民館 集会室
- 公売物件** 置物26点、時計・装飾品15点、家電12点、家具18点、実用品20点

下見会は、公売期日の午前9時30分から11時30分まで、公売場所で行ないます。

なお、「インターネット公売」を開始しましたので、興味のある人は次にアクセスしてみてください。

●**Yahoo!オークション**

●**紫波町ポータルサイト**

●**問合せ** 税務課 納税室 ☎672-2111 内線1231

「桃の節句お雛様に会いに」 ～紫波の歴史と文化を味わうツアー～

◆**期 日** : 3月3日(土)

◆**行 程** : 午前9時30分紫波中央駅発⇒福田家（お雛様観賞とお茶の時間）⇒来迎寺⇒日詰商店街のお雛様見学⇒平井邸（昼食・見学）⇒志和稲荷神社参拝⇒う・フランス温泉館⇒紫波中央駅着午後4時30分

◆**参加料** : 大人4,200円

◆**募集人員** : 先着35人

◆**申込・問合せ** : 紫波町観光交流協会
☎676-4477 FAX671-1756
電子メール shiwa-kanko@chime.ocn.ne.jp

「多重債務」相談会

サラ金・クレジット・契約問題など、さまざまな悩み、相談ごとについて、専門の相談員によるアドバイスが受けられ、融資相談も受け付けます。

■**日 時** 2月27日(水) 受付時間 午後3～6時

■**場 所** 総合福祉センター1階

■**相談員** 岩手県消費者信用生活協同組合の相談員
ホームページアドレス
<http://www.iwate-cfc.or.jp/>

■持参するもの

支払いが分かるもの（領収書、振込みの控えなど）、契約内容が分かるもの（契約書、申込書、支払明細書など）、借入先の残高一覧表（現在残高を調べて、一覧表にする）※直接会場にお出かけください。事前に予約をいただきますと、時間の調整をいたします。

■**問合せ・予約** 商工観光課 ☎672-6872
有線01-8893

住民視点で改善提言 ～第3回経営品質『改善発表会』～

町職員による改善発表と前三重県知事北川氏による特別講演を行います。

役場では、住民を顧客として捉え、組織の「仕組み」に着目する経営品質の考え方を基本とした行政改革に14年度から取り組んでいます。どなたでも参加できますので、お気軽にお出かけください。

◆**日 時** 2月24日(土) 午後1～5時15分

◆**会 場** 野村胡堂あらえびす記念館

◆**内 容** 各部の政策領域の発表/改善発表/自由発表/早稲田大学大学院北川正恭教授による特別講演

◆**問合せ** 企画課 情報政策室 ☎672-6887
有線01-8891

陸上自衛隊岩手駐屯地音楽隊 ～第22回定期演奏会～

●**日 時** 3月17日(土) 午後2時30分開場

●**会 場** 盛岡市民文化ホール「マリオス」

●**整理券** 3月1日(休)より次の場所で配布します。
フェザン/佐々木電気/マリオス/東山堂
楽器店中の橋店/自衛隊岩手地方協力本部

●**問合せ** 陸上自衛隊岩手駐屯地 司令業務室
☎688-4311 内線367

町職員の給与をお知らせします

町職員の給与は、国、県に準拠して町の条例、規則で定められていますが、町民の皆さんに一層のご理解をいただくため、そのあらましをご紹介します。

1. 人件費の状況

町の平成17年度一般会計歳出決算額による町長など常勤の特別職と一般職の職員に支払われた人件費です。この中には、水道事業などの公営企業などの職員、臨時職員および各種委員などに支払われた人件費は含んでいません。

(単位:千円)

住民基本台帳人口 (平成17年度末)	歳出額 A	職員人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) H16人件費
18,331現在 34,469人	11,367,439	1,945,116	17.1%	1,941,437

2. 一般職の給与費の状況

平成18年度一般会計当初予算からみた一般職の給与費です。町長などの特別職、公営企業などおよび臨時職員などに支払われる給与、共済組合の負担金、退職手当などは含まれません。

(単位:千円)

職員数 A	給与費			1人当り給与費(B/A)	
	給料	職員手当	計 B	18年度	17年度 (参考)
244人	942,054	549,642	1,491,696	6,114	6,146

3. 平均給料と平均年齢の状況

(平成18年4月1日現在・一般会計)

一般行政職と用務員などの技能労務職の平均給料月額と平均年齢です。

職種	紫波町		国	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	326,600円	42.2歳	328,477円	40.4歳
技能労務職	302,968円	41.5歳	286,500円	48.4歳

4. 一般職の初任給の状況 (平成18年4月1日現在)

職員の初任給を学歴別に表しています。

区分	初任給	
	学歴	金額
一般行政職	大学卒	170,200円
	高校卒	138,400円
技能労務職	高校卒	135,600円

5. 一般職の職員手当の状況

○期末・勤勉手当の状況 (平成18年度)

民間企業の賞与に当たるもので、支給割合は国と同じです。

区分	6月期	12月期	計
期末	1.400月分	1.600月分	3.00月分
勤勉	0.725月分	0.725月分	1.45月分

○時間外勤務手当 (一般会計)

(単位:千円)

年度	支給総額		職員1人当たり支給年額
	金額	千円	
17年度	54,802		257
16年度	41,566		191

○特殊勤務手当(平成17年度・一般会計)

著しく困難な仕事などに携わる職員に支給するものです。

職員全体に占める手当支給職員の割合	10.7%
支給対象職員の平均支給年額	24,090円
手当の種類	8種類
主な手当の名称	税務手当、道路上作業手当 など

○扶養・住居・通勤手当の状況

(平成18年4月1日現在)

区分	内 容	月額
扶養手当	配偶者	13,000円
	配偶者以外の扶養親族2人まで	6,000円
	□ 配偶者がいない場合の1人目	11,000円
	□ 配偶者が扶養親族でない場合の1人目	6,500円
	その他の扶養者	5,000円
* 16歳~22歳の子は5,000円加算		
住居手当	月額12,000円を超える家賃支払い者または自己が所有する住宅(取得後5年迄)に住む世帯主の職員に支給	
通勤手当	45,000円を限度とし距離に応じて支給(自家用車通勤の場合、片道距離に応じて28,400円を限度)	

6. 特別職の報酬などの状況 (平成18年度)

区分	報酬など月額	期末手当	
町長	780,000円	6月期	1.60月分
助役	610,000円		
収入役	575,000円		
議長	338,000円	12月期	1.75月分
副議長	275,000円		
議員	248,000円		
		計	3.35月分

7. 一般職の職員数の状況 (各年4月1日現在)

(単位:人)

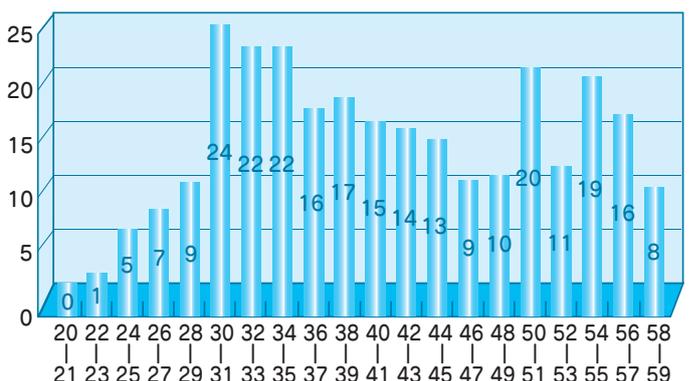
区分	職員数		対前年増減数	18年増減理由
	17年	18年		
議会	3	2	△1	退職職員一時不補充減
総務企画	47	48	1	機構改革による増
税務	19	18	△1	徴税業務全庁職員対応減
民生	69	69		
衛生	17	17		
労働				
農林水産	25	23	△2	資源循環業務統合減
商工	5	4	△1	嘱託職員対応による減
土木	19	18	△1	新規事業減による業務減
教育	40	39	△1	給食配送業務委託進展減
水道	9	9		
下水道	12	11	△1	新規事業策定業務終了減
合計	265	258	△7	

* 公営企業などの職員を含み、特別職および臨時職員などは含みません。

8. 一般職の職員数推移 (各年4月1日)

区分	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年
職員数	285人	282人	273人	272人	271人	265人	258人

9. 一般職の年齢構成 (平成18年4月1日現在)



紫波の冬は、酒造りの季節

空気も冷えた早朝、造り酒屋さんの煙突から湯気が立ち上がれば、酒造りの季節のはじまり。紫波の冬ならではの風物詩です。

紫波町は岩手のなかで造り酒屋が最も多い町です。

1月は新酒が出揃い、どの酒屋さんにも新酒を伝える杉玉が青々と輝きます。飲むもよし、蔵見学へ行くもよし。冬に活気づく町の四つの造り酒屋さんをご紹介します。



蔵元 佐藤元さん

南部流の本流を継ぐ酒屋として酒づくりに取り組んでいます。蔵元の弟さんはただいま現場で、酒造り修行中。



吾妻嶺 (あづまみね) 吾妻嶺酒造店

紫波町土館字内川5 電話673-7221 **蔵見学原則不可**
江戸中期天明元年創業。前身は岩手の清酒の祖「権兵衛酒屋」。代表銘柄ができたのは大正元年、大正12年社名も変更。名前は仕込み水のルーツ「東根山」から。若き第十三代蔵元がITも駆使し新展開中。



杜氏 小野裕美さん

蔵人は全体的に30代。若い蔵元とともに、紫波町の食材が楽しめる味をめざして酒造りに取り組んでいます。



廣喜 (ひろき) 廣田酒造店

蔵見学可

紫波町宮手字泉屋敷2-4 電話673-7706
明治36年、「平松屋」を譲り受け創業。代表銘柄は創業者の廣田喜平治の名から命名した銘柄。東根山の伏流水を仕込み水に使用。岩手県初の女性杜氏小野裕美さんが仕込んでいます。お米から健康的なお酒造りに挑戦中。



蔵元 高橋良司さん

「個性は米から」と、米も水も地元こだわりのしっかりとした酒の味が、紫波ののん兵衛に根強い人気です。



堀の井 (ほりのい) 高橋酒造店

蔵見学可

紫波町片寄字堀米36 電話673-7308
大正11年創業。仕込み水であった銘水「堀米の井戸」から命名された「堀の井」が代表銘柄。田んぼの中にぽつんと現れる社屋のとおり、米は自社田でほとんど自家産。米作りから地酒にこだわっています。



杜氏 横沢裕子さん

販売店やりんご園もあり、酒かすを肥料にとりサイクルまで考慮して酒づくりの将来像を描いています。



月の輪 (つきのわ) 月の輪酒造店

蔵見学可

紫波町高水寺字向畑101 電話672-1133
明治19年創業。「企業ではなく家業」として代々当家が杜氏となり酒造りを受け継いできました。酒造りを受け継ぐのは娘の裕子さん。高校を出てすぐの若い人を採用し、蔵で人を育てながら、酒づくりに奮闘しています。



しあわせ夢紫舞

紫波町のお米と、りんご酵母を使い4つの造り酒屋で造ってもらっている日本酒です。それぞれの蔵の個性をおたのしみいただけます。

見学のマナー

おいしいお酒のために、これだけは守りましょう。

- 1 要予約・日時は事前確認。
- 2 納豆は控える。
- 3 3日前から食べないのが理想。
- 3 匂いのするもの厳禁。

禁。④ 少人数で。
※普通の工場見学と違い、最後の試飲などはないので期待してがっかりしないでください。詳しくは予約の際にご確認ください。